



## 伊那ロータリークラブ



事務所 伊那市西町5016-2 Tel(72)0077 例会日 毎週木曜日 例会場 くぬぎの杜 Tel(78)1121  
 会長 藤澤洋二 幹事 小松献臣 会報委員長 城取健太 第2914回例会 2020.10.8 No.1574



ロータリーは機会の扉を開く

2020-21 年度 RI テーマ

Rotary Opens Opportunities

**ソング** 君が代 奉仕の理想

**ビジター・ゲスト紹介** 米山奨学生 サンギートさん

**会長談話** 藤澤洋二会長

今日は、10月4日に上田市にて開催された地区大会についてお話しします。コロナ感染防止のため、今回は参加者数が制限されました。伊那クラブの参加者は12名で、



中川博司パストガバナー、山田益ガバナー補佐、唐木一平直前会長、小松献臣幹事、宮下金俊会員、赤羽弘之会員、小河節郎会員、鈴木正比古会員、城取健太会員、唐木拓会員、私藤澤が現地参加し、平澤泰斗会長エレクトがリモート参加でした。参加された皆さん、一日大変お疲れさまでした。ありがとうございました。

コロナ感染防止により、日程は従来二日間を一日に短縮され、会議の席は一席ずつ空けた指定席で、全体会議は午後からで、友愛の広場は設けられませんでした。

午前中のクラブ会長・地区委員長会で、原拓男パストガバナーより、8月末のアフリカでの野生ポリオ根絶のマスコミ報道について、説明がありました。山田ガバナー補佐より、成田ガバナーに、ポリオ報道でロータリーが取り上げられないことについて連絡があったこと、ロータリーとしても報道によく説明してロータリー活動を理解していただくことは大事なことであること、原拓男パストガバナーはNHK 関東甲信局の番組審議会委員長であることからロータリーがポリオ根絶の活動に大きな役割を果たしてきたことをNHKに資料を示して働きかけていくことなどが説明されました。

午後の本会議で、2019年-20年度(昨年度)ロータリー賞の表彰があり、伊那クラブを代表して唐木一平直前会長が壇上に上がり、成田ガバナーよりロータリー賞の表彰を受けられました。2600地区の53クラブの中で、8クラブのみの表彰を受けることができました。

2021年-22年度のガバナーを務める茅野RCの桑澤一郎ガバナーエレクト(昭和32年生)と、2022年-23年度のガバナーを務める須坂五岳RCの上沢広光ガバナーノミニ(昭和35年生)が紹介されました。

記念講演は、前京都大学総長、前日本学術会議会長で、アフリカ各地でゴリラの社会生態学研究をなさった山極壽一先生の「新型コロナウイルス後の人間社会」でした。人間味あふれるゴリラの生態から始まり、コロナの教訓、コロナ後の社会に必要なことなどを講演されました。

以上、今日は、先日の地区大会について報告させていただきます。

**退会ご挨拶** 宮下光一会員

大変長い間お世話になりました。伊那ロータリークラブの益々の発展を祈念しています。



**入会式** 中部電力パワーグリッド(株)

伊那営業所長 熊谷吏朗様

(紹介者 中山一郎会員)

昭和42年8月生まれ、53歳。ご自宅は松川町元大島、奥様と3人のお子さん。趣味はゴルフです。



伊那は3回目の勤務、ロータリーは初めての入会となります。地域で活躍されている皆様と一緒に、微力ではありますが、地域の発展に貢献できればと思います。どうぞ宜しくお願い致します。

**地区ガバナー賞授与**

在籍40年表彰

神山公秀会員

在籍30年表彰

塚越寛会員

中川博司会員



**誕生祝** 塚越  
寛・小林孝行・都  
築透・宮下金俊・  
笠井俊朗



**結婚記念日祝**  
山田益・立石  
誠・藤澤秀敬・  
山崎秀亮・堀  
内厚志・前澤  
朋欣



**在籍祝**  
塚越 寛(30)  
中川博司(30)  
都築透(25)  
山崎秀亮(4)



### 幹事報告

1. 宮下光一会員と串原弘樹会員が9月30日付で退会されました。
2. 熊谷吏朗会員の<職業分類>は電力供給<所属委員会>は会報委員会です。
3. 成田ガバナーおよび地区大会実行委員長より、地区大会の御礼状が参りました。
4. 10月のロータリーレートは\$1=105円です。
5. ロータリー米山記念奨学会より、豆辞典(後日配付します。)、2019年度事業報告書、2019年度決算報告書、「米山学友の群像」。
6. 伊那中央ロータリークラブより、「伊那西インターアクトクラブ活動報告書」が参りました。
7. ロータリー文庫より、2019-20年度決算報告書と2020-21年度予算書が参りました。
8. 国際ロータリー日本事務局より、事務所再開のお知らせが参りました。10月5日より、勤務形態を事務所並びに在宅勤務との併用。
9. 国際ソロプチミスト伊那より、2020年度会長交代のご連絡が参りました。会長は神山民江様です。
10. 長野伊那谷観光局より、長野県内在住者限定ツアーのご案内が参りました。(配付)

### 【10月のプログラム】

(経済と地域社会の発展月間)  
1日(木) 4日(日)へ振替  
4日(日) 地区大会

- 8日(木) 指名委員委嘱、会員卓話  
15日(木) 職場例会→休会(特別休会)に変更しました。  
22日(木) クラブフォーラム(担当:職業・社会奉仕委員会 伊那弥生ヶ丘高校進路担当 久保田剛史先生の卓話) ※13:35 理事会  
29日(木) 休会(特別休会)  
【11月のプログラム】(ロータリー財団月間)  
5日(木) 7日(日)へ振替 → 通常例会に変更します。内容は会員卓話です。  
7日(日) 「このまちのおしごとごっこ」例会 → 例会中止  
12日(木) クラブフォーラム(担当:国際奉仕・財団)  
19日(木) 田原パシフィック RC 親睦合同例会 → 卓話に変更しました。  
26日(木) IGM(会場・時間変更)

### 委員会報告

10月号「友」の紹介中山一郎副会長

#### 横組み P3 RI 会長メッセージ

ロータリーの新たな柔軟性がデジタル文化と融合して「オールド・ノーマルに戻ることがないのは明らか」。またソーシャル



インパクトネットワーク RC 初代会長、レベッカ・フライさん31歳について。

**P7~P11 コロナ禍での自然災害** 2020年7月の熊本県南部を襲った豪雨における、ロータリーの災害復旧活動について。

**P13~P17 10月は米山月間です**三人の親善大使の記事をお読み下さい。

**P23~P29 ポール・ハリスの連載コミック** 5カ年の「愚行」(後半)です。

**縦組み P4~P8 北海道東半分の第2500地区、地区協での基調講演要旨。**講師は、北海道179市町村のうち175の地へセイコーマートというコンビニを出店して、人口カバー率99.8%、コンビニ顧客満足度調査4年連続全国1位の(株)セコマ会長の丸谷氏で、演題は「地域と歩む経営」です。

**P9~P12 この人訪ねて** 北海道千歳ロータリークラブ佐々木義朗さん。支笏湖のほとり老舗温泉旅館のコロナ禍に負けずがんばっている生き様、人となりを紹介しています。

**出席報告** 会員数54名 内出席免除15名  
長欠0名 出席者34名 事前メーキャップ1名  
出席率68.62%

## ニコニコボックス

藤澤洋二・小松献臣 宮下光一様、40年の長きに亘り伊那RCの先頭に立って貢献、またご指導いただきありがとうございます。感謝御礼申し上げます。退会されるのは誠に残念ですが今後は健康に留意され過ごされますようご祈念申し上げます。

宮下光一 長い間お世話になりました。

藤澤洋二・小松献臣 熊谷史朗様の入会を心より歓迎致します。

熊谷史朗 本日入会させていただきます。宜しく願い致します。

中山一郎 新会員の中電熊谷さんを宜しく願い致します。

藤澤秀敬・藤澤洋二 9/25 伊那バスは伊那市と災害時の人員と物資の輸送とバスの臨時駐車場（避難場所）に関する相互協力協定を結びました。近年、災害が増えているように感じます。万一の場合は、全力で努めてまいります。

荒木康雄 移動スーパーの「とくし丸」5号車が今月末に稼働するに当たり、南箕輪村と見回り協定を締結しました。協定は辰野町、箕輪町に続いて3町村目です。買い物難民の皆様のお役に立てるよう努めたいと思います。

塚越 寛 卓話をさせていただきます。

神山公秀 妻が国際ソロプチミスト伊那会長になりました。宜しくお願いします。

地区ガバナー賞受賞 神山公秀・塚越寛・中川博司

在籍祝 塚越寛・中川博司・都築透・山崎秀亮

**指名委員委嘱** 藤澤会長から、第62期役員・理事候補者指名委員が発表された。

**会員卓話** 塚越 寛会員 演題「私の海外遍歴」

・渡航した国は57か国、多い所は20回以上行っている。

・現在伊那食品工業の海外拠点（工場）は4つ。インドネシア、モロッコ、チリ、韓国。これらは生産技術の指導、供与をしているもので、資本参加、人材派遣はしていないため人の移動を強いられず、コロナ禍の中大変助かっている。人の往来が無く半製品・原材料を、欲しい物を欲しい時に欲しいだけ供給を受けている。

・社員には1週間から2週間技術指導のため海外の工場に派遣をしている。5年や10年という長



期の海外赴任ではなく、家庭も壊れないため大変喜ばれている。

・こうした海外で経験したことを経営にも生かしている。本社が森林（緑）に囲まれた「かんでんばばガーデン」は、営業でスウェーデンへ行った際、ゲストハウスに宿泊し、翌朝朝食を取った時の景観が活きている。とても良い雰囲気、余裕が感じられ、いい会社とはこういったことなのだと実感した。お客様が来た時に、いい気分を味わっていただく、いい気持ちになる、このためにやったものである。これは、社員の協力なしにはできない。毎朝、土曜日でも日曜日でも社員が自発的に掃除をしている。そういった社員を育ててきたのも私の自慢である。

・私が技術指導した海外の会社は数多くある。韓国、サハリン（ソ連時代）、台湾、フィリピン、キングアイランド（オーストラリアとタスマニアの間）、バハマ、モロッコ、チリなどなど。そうした会社の中で、その後大きくなって儲かる会社となったものも数多くある。また、工場を大改修して改善した会社もあり、今は寒天の半製品を供給する伊那食品の協力工場となっている（モロッコ）。他にアメリカの銀行からの借入れを肩代わりして経営改善した会社もある（チリ）。これらの会社は大変恩義を感じていて「恩人」と言われている。このことは、大変嬉しいものである。台湾では今も社員旅行へ行けば、社員一人ひとりにお土産を用意してくれるし、チリでは、ヘリコプターでアンデスの観光案内をしてくれる。チリは大変穏やかで、だらかな国柄である。日本は規制もうるさくちょっと四角四面になり過ぎている感じがする。

・昔中国にも行ったことがある。中国は共産主義国家で、信用という概念が無い。信用が無い所では商売が出来ない。だからその後中国にも進出していないし、今もそうである。

・技術指導や経営改善など相手に対して喜ばれる、役に立つことをしてきた。そうしたことで信頼関係が出来れば、今のコロナ禍の中でも大変役に立つことがよく分かった。

・ヨーロッパでは、フランス、イタリア、スイス、モナコへ行った。特に、イタリアからスイスに列車で行った際、国境を超えるとまるで風景が違う、国の美しさが違う、綺麗にすること、美しくすることはとても大切な事だと実感した。